

2023/6/14 (水) 12:30点鐘 第1771回例会@鳩ヶ谷ロータリーセンター

会長 山崎真之介 / 幹事 嶋田悟志
広報・クラブ会報委員長 鈴木尹宏



会長挨拶 / 会長 山崎真之介



会長挨拶の機会も、今日を含めて残り3回となりました。

振り返りは最後にとっておくとして、残りのイベントで最も気掛かりなのはやはりゴルフです。

平井さんの絶大なご尽力と、先輩方のお力添えで超高級な千葉カンでプレーさせていただくことになりましたのでしっかり練習を積んで挑みたいところでしたが、残念ながらまた有難いことに仕事を立て込んでいるため、レベル上げできないままの参加となりそうです。

特に、私とほぼ同レベルのライバル関係にある嶋田幹事、平井さんの動向が大変気掛かりですが、今週、来週、再来週と連続してラウンドされるようですが、結果は速やかにLINEでご連絡いただければと思います。

さて、今日は日本が誇るロータリアンの一人、ヤマト運輸の創業者小倉昌男（おぐらまさお）さんについてご紹介したいと思います。

クロネコヤマトの宅急便を創ったヤマト運輸の元会長小倉昌男氏は1924年12月13日に生まれ、2005年6月30日に80歳で亡くなられています。

小倉氏は銀座新RCの会員で、同クラブの名誉



会員には小倉氏の他に第十二代市川團十郎も名を連ねます。

ヤマト運輸の経営の一線から退かれてからは障害者の自立支援を目的としたヤマト福祉財団を立ち上げ理事長として活躍されました。ヤマト運輸はもともと関東を中心としたトラック運送を生業としており、デパート(三越)の配送の下請けもしていましたが、それらの仕事を全部やめました。

宅急便という今までどこにもなかったサービスが日本には絶対必要だと信じた小倉氏は、社員全員から「そんな事業うまくいくはずがない」と反対されるのを押し切ってクロネコヤマトの宅急便を開発したそうです。

今から47年前、1976年サービス開始の初日の取り扱い個数はわずか11個だったそうですが、現在は年間50億個以上を取り扱い、私たちの生活に欠かせない、なくてはならない仕組みになっています。

クロネコヤマトのサービスは「ダントツのサービス」でなければならない、と小倉さんは言います。「ダントツのサービス」とは、お客様に100%の満足を与えること。具体的には、約束した日に預かった荷物を間違いなく傷つけないで配達し、お客様との約束を絶対裏切らないことです。

小倉氏が宅急便事業を始めるにあたって掲げたスローガンが「サービスが先、利益は

後」という言葉です。小倉氏はこのスローガンをクロネコヤマトのセールス・ドライバーに言い続けました。利益は考えなくてよい。利益はダントツサービスの結果である。だから「サービスが先、利益は後」というわけです。ヤマトの絶対目標は、「お客様の立場に立って考える良いサービスの実行」でした。

小倉氏が言い続けた「サービスが先、利益は後」というのは、ある人からすれば「きれいごと」と聞こえたかも知れませんが、今までどこにもなかったサービス、生活になくってはならないサービスとして世の中から認められたから、クロネコヤマトは成長したのは紛れもない事実であります。

この「サービスが先、利益は後」という言葉を聞いて、ロータリアンの皆さんはすぐ腑に落ちるような、またはどこかで聞いたことがあるような感覚を持たれたのではないのでしょうか。ロータリーには二つのモットーがあります。「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」です。

「超我の奉仕」について、日本のロータリーの創始者 米山梅吉翁は、これを「サービス第一、自己第二」と訳しました。そしてもう一つの「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」は「ベストなサービスをすれば、結果として最大の利益を得る。」と解釈されます。

今回の会長挨拶では、小倉氏の「サービスが先、利益は後」という言葉を通して、生涯でお会いすることの叶わなかった小倉氏のその人柄、その生き方にも、少し触れられたような気がしました。



幹事報告／幹事 嶋田悟志



●地区より2023-24年度3部門

1委員会(DEI推進委員会)合同
セミナーの案内が来ております。

対象者はクラブ会長として私、
管理運営委員長として押田会員、
クラブ研修リーダーとして高野会員、公共イ
メージ委員長として中山会員、会員増強委員
長として小林会員、クラブ活性化委員長も対
象ですがクラブに対象者がいないので管理運
営部門親睦から遠藤会員になります。大宮ソ
ニックシティ小ホール、7月23日(日)12時30登
録開始、13時点鐘となり、閉会17時30分です。
欠席の方は代理の方をお願いします。



●入会希望者の北條さんは持ち回り理事会で無
事承認されました。2週間以内にご意見等ない
場合は7月1日より入会となります。

●来週の例会にRYLA研修生2名が報告と挨拶に
来ます。

以上幹事報告です。



お客様紹介／中山 晋副会長



お客様ご挨拶



委員会報告



●社会奉仕委員会／遠藤英子委員長

ハピママへの生活用品贈呈の件ですが、16日金曜日16:30に「川口診療所」の方へ贈呈して参ります。

山崎会長、布施さん、岡田さん、斉藤さん、遠藤で訪問予定です。

内容といたしましてはハンドソープ、生理用品、アルミホイル、ラップ、食器洗い洗剤、歯磨き粉。今回は夏の時期に重宝する虫よけスプレー、ムヒを購入し届けてまいります。

理事会で80,000円の承認をいただきましたが64,667円と予算内で収まっております。参加の皆様よろしくお願ひ致します。



プログラム／年度を顧みて



●幹事 嶋田悟志

今年度は3回目の幹事を務めさせていただきました。一度目の幹事は何もわかりませんでしたでしたが、中山会長の元で勉強をさせていただきました。ロータリーを少し理解することができました。

また会長幹事会などを通して11グループの仲間もたくさんできました。

二度目の会長が何もしてくれず、ロータリーにも熱心ではなかったので大変



疲れましたが、更に11グループの方々と縁ができました。

今年度の山崎会長はたいへん勉強家で事務局も務めた経験があり、ロータリーにも熱心で私自身も勉強になりました。また新しい会員たちが積極的に奉仕活動、親睦活動を行なっていたき非常に盛り上がった一年だと感じています。

山崎会長や平井会員がゴルフに積極的になりコースに出ることが増えました。私は今まで年に1、2回しかコースに出ることがなかったので25歳の時に買ったゴルフクラブを使用していましたが、先日とうとう新しいクラブを買ってしまいました。その後新品のクラブで練習に行きましたが、クラブの問題ではなかったようです。山崎会長や平井会員に負けないよう少しは努力したいと思います。

皆さま一年間ありがとうございました。

●会長 山崎真之介

この一年間、皆様が積極的にご参加くださったことで、様々な奉仕活動を円滑に実施することができました。

クラブ最年少の私が会長としてやってこれたのも、ひとえに皆様のご支援ご協力のおかげでした。心より感謝申し上げます。

さて会長として振り返りのご挨拶の機会はまだ幾度かあるかと思しますので、例会プログラムの年度を顧みてでは今年の反省点及び次年度への申し送りになるようなこととお話したいと思います。

1) まず会費納入に関して、速やかに支払っていただくことはロータリー会員として基本で

あり最大のお約束事です。ゆえに諸事情がある場合に関しても厳格に定款に定められています。原則、請求書が届いた際には速やかに対応いただくことはもとより、何かの不手際で請求書が届いていなかったり特別な事情があった場合は自ら早急に幹事に連絡することをお願いします。

2) 次に出欠について。私もSAAの時に苦勞しましたが、毎週の取りまとめは本当に大変です。お弁当の手配等もあります。社会に模範となるロータリアンとして、地域の店舗の方や、仲間のSAAに迷惑や負担がかからないよう、一人ひとりのご協力をお願いします。

3) 次に炉辺について。今年はクラブ懇親会を隔月で、その裏月は積極的に炉辺に活用していただきたいということを年頭にお話ししました。今年のクラブテーマ「関わり合い」を達成する対策の1つとの位置付けでもありましたが、残念ながら年間を通して開催はわずかでした。委員会単位で、部門単位で、趣味を持つ者同士で、ロータリー歴や年齢に関係なく集まることで、早めの計画、いつも理事会で不足するような資料の準備・予算計画、新たなアイデアが生まれるとともに、より親睦が深まると思います。これは他クラブからもよく聞くことで、炉辺が活発であるほどクラブが楽しく強くなることが実証されています。

4) 奉仕活動について、この1年、例会の中で「奉仕活動に外部ボランティアを積極的に募集すること」、「こども食堂という名称に違和感があり、次回は何か工夫する」などが話し合われましたが、実際には



いませんでした。フォーラムなどを通して当該委員会以外のメンバーからも頂いた貴重な意見、方針を行動に移せなかったことは残念です。次年度以降に託したいと思います。

5) 最後に、今年は雑誌の時間があまりとれなかったこと、委員長には申し訳ありませんでした。裏を返せば例会の時間が足りないほどにやることがあったとも取れますが、他クラブや地区と関わる機会の少ない会員に対しては、外の情報を得る貴重な機会でもありますので、次年度には活躍していただければ幸いです。

●会員の皆様から一言

押田会員



菅野会員



斉藤会員



当日例会に出席されていた皆様にも年度を顧みての一言をいただきました。



●社会奉仕/職業奉仕委員会 岡田 聡委員長

(職業奉仕委員会)

会員の職場見学を次年度も実施予定です。

特に新会員の斉藤さん・大川さん・北條さんの職場見学なども考えて

おります。ご協力宜しくお願い致します。



(社会奉仕委員会)

40周年記念行事のある年度ですので、予算の兼ね合いもあり、子ども食堂を2回から1回にも検討したいと思います。

フードパントリー、ハピママに関しては、継続して行きたいと思います。

新しい奉仕活動としての献血セミナーの準備を進めて行きます。

第一回は小規模で、1クラスや2クラス単位での開催を検討し、その開催を経て、二回目以降の規模を大きくして行きたいと思います。路辺などで社会奉仕委員の皆様には、ご協力をお願いしたいと思っております。

●会員増強・分類・選考委員会 小林 元委員長

次年度も引き続き会員増強維持委員長として任命していただきましたので、今年度の反省を踏まえ活動して参ります。



具体的活動目標としましては、入会候補者を武南RCの社会奉仕活動に招待し、実際の活動を体験していただき、納得していただいた上で入会に結び付ける。

理由としましては、各クラブさんにおいても周知の事実であるように、半ば強制的な入会では継続率が下がります。入会候補者を招待するのであればクラブの活動を理解し、納得していただけるの方が入会後の活躍も期待でき、継続してクラブ会員でいてくださると考えております。

また、維持という面も非常に重要であると考えます。新たな入会候補者ばかりに目を向けるのではなく既存会員さんが武南RCに属していることを楽しんで頂けるよう他の委員会のみなさんとも協力し、さまざまな企画を盛り上げることで維持に繋がると思っておりますので尽力して参ります。

●親睦委員会 遠藤 英子委員長

次年度は親睦、ニコニコ委員会で委員長をさせていただきます。

今回で3度目となりますが、ニコニコでは楽しい

お題を出して気持ち良く、皆様に寄付して頂けるように努めたいと思います。

親睦委員会の方は、予定にもあります親睦旅行は朝一番の電車でも帰れる様な旅行先を企画して1人でも多く参加出来る様に考えたいと思っています。

また、1年間よろしくお願い致します。



●ロータリー情報／イメージ向上部門

中山 晋部門長

(活動方針)

1. 「クラブ員に向けて」RIや地区等のロータリー情報を会員に提供する。
2. 「地域社会に向けて」ロータリーの認知度を高める。



(計画)

1. RIや地区からの、ロータリー情報を例会や週報を通じて、会員に発信する。

「友」の紹介を提供型から対話型にして、会員参加の雑誌の時間にする。

2. 「地域社会に向けて」の情報提供を、IT員会と連携して、地区ホームページを活用した情報発信や、地区のテンプレートを活用して、クラブのパンフレットの作成や各種SMSを通じての発信してゆく。



会場監督／岡田 聡SAA委員長





出席報告

会員数	22名
免除者数	3名
免除者欠席数	1名
メーキャップカード	0枚
本日の出席数	15名
本日の出席率	71.42%



四つのテスト／大川 敦史会員



ニコニコBOX報告／布施 明軌会員



*本日のお題＜梅雨の乗り切る食べ物＞

間島会員	
押田会員	<うっとうしい梅雨ガマンですね！>
鈴木会員	北條さんようこそ。＜梅干しを1日2個＞
菅野会員	<ウナギ>
安藤会員	北條さんようこそ
中山会員	お客様ようこそ！！
布施会員	北條さんようこそ。＜ウメボシ。子供も湿気でつらいです。>
嶋田会員	<梅雨はやっぱりスーパードライで！> >北條さんようこそ
山崎会員	<会長幹事会でうなぎ食べてきます>
遠藤会員	<焼肉>
平井会員	ようこそ北條さん。＜すだち：冷うどんに入れたり、サワーに入れたり。両方ひら井で味わえます。>
岡田会員	北條さんようこそお越しくございました。＜焼肉で乗り切ります。>
小林会員	北條さんようこそ。＜梅雨でも食欲は落ちませんので何でも。>妻の誕生日でした。お花をありがとうございました。
大川会員	<肉です（一年中です）>

本日合計	19,000円
年度累計	476,000円
次回のお題	《 未定 》



次回の予定



- 6/21 (水) 例会@例会場 & ZOOM
次年度に向けて
- 6/28 (水) 山崎年度最終例会
ゴルフ会場：千葉カントリークラブ
最終夜間例会会場：ひら井蔵店



今月のお誕生日



6/8	小林智加令夫人
6/19	鈴木昌江令夫人



6月のロータリーレート



140.00円 / \$

【編集後記】

3月から例会に参加させていただく様になって、1週間がより加速度的過ぎていく感覚であります。

山崎会長の最終例会も間もなくですが、7月からの変化についていける様がんばりたいと思っております。

どうぞ宜しくお願い致します。

事務局見習い：志村



例会風景

